

環境保全基金活用事業の審査結果について
(環境・みどり活動促進部会報告)

環境・みどり活動促進部会長

令和5年度 第3回環境・みどり活動促進部会(令和5年8月23日)で審議した結果について、「大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会運営要領」(以下「運営要領」という。)第4(5)の規定に基づき報告する。

なお、本事項については、大阪府環境審議会条例第6条第7項及び運営要領第4(4)の規定に基づき、本部会の決議を大阪府環境審議会の決議とした。

1 開催状況

令和5年8月23日(水)午後15時30分より

議題1 大阪府環境保全活動補助金(第2次募集分)に係る補助事業の審査

議題2 脱炭素・海洋プラスチック対策先進技術導入モデル事業に係る補助事業の審査

2 環境保全活動補助事業の審査結果について

環境保全活動補助事業は、民間団体の豊かな環境の保全や創造に資する自主的な活動を支援するため、民間の団体が実施する環境保全などの事業に必要な経費の一部の補助を行うもの。

(財源：環境保全基金)

Y 募集期間(第2次募集分)：令和5年6月26日から令和5年7月31日まで

Y 申請があった事業について、環境の保全・創造の寄与、波及効果等項目について審査を行った結果、下表の2件について補助することが適当と認めた。

No.	団体名	事業名	事業概要	活動区分
1	かたの環境フェスタ 市民会議	「環境フェスタ in 交野2024」の開催	食品ロス対策に関する展示や、リユース食器を使用した飲食屋台(プラごみ削減)など、脱炭素社会やプラスチックごみ問題をテーマとした内容を含む、環境啓発のためのイベントを実施する。	教育啓発 活動
2	VW-Craft(ヴィーク ラフト)	アップサイクル・ワ ークショップで環境 教育と啓発を	家庭で出た身近なごみをアップサイクルするワークショップを実施し、プラスチックごみ問題についての啓発を行うとともに、当該ワークショップを学校の出前授業で行うための企画を行う。	教育啓発 活動

3 脱炭素・海洋プラスチック対策先進技術導入モデル事業に係る補助事業の審査結果について

脱炭素・海洋プラスチック対策先進技術導入モデル事業に係る補助事業は、2025年大阪・関西万博開催時にカーボンニュートラルやプラスチックごみゼロに資する先進性のある実装可能技術を広く発信し、府内で普及させるため、民間事業者等が実施する、府民・来販者にアピールしやすい民間施設等に環境・エネルギー先進技術を導入するとともに、環境改善効果（CO2削減効果等）の発信を行うモデル事業に必要な経費の一部の補助を行うもの。

Y 募集期間：令和5年6月28日から令和5年7月28日まで

及び令和5年8月9日から令和5年8月21日まで（再公募）

Y 申請があった事業について、提出者からの計画内容等のプレゼンテーション及び出席委員からの質疑等を実施し、その内容を踏まえ、審査・評価の基準に基づき、出席委員による審査を行い、部会としての評価点を決定した。また、審査にあたっては、部会としての評価点の下限値（60点）を定め、これに満たない事業については原則として採択しないものとした。審査の結果、脱炭素先進技術分野の応募事業1件について補助することが適当と認めた。一方、海洋プラスチック対策先進技術分野の応募事業については、評価点の下限値未満であるため、不採択とした。